



概要

ここでは、次の内容について説明します。

- [対象読者 \(1 ページ\)](#)
- [Cisco Crosswork データゲートウェイ \(Cisco Crosswork Data Gateway\) の概要 \(2 ページ\)](#)

対象読者

このガイドは、ネットワークに Crosswork Cloud 用の Cisco Crosswork データゲートウェイ (Cisco Crosswork Data Gateway) を導入する経験豊富なネットワーク管理者を対象としています。このガイドのユーザーは、Cisco Crosswork Cloud 環境への有効なログインを行えるようになってする必要があります。このマニュアルは、次のトピックに関する知識があることを前提としています。

- Cisco Crosswork データゲートウェイ (Cisco Crosswork Data Gateway) をインストールするデータセンターの理解。この知識を使用して、サポートされている仮想化プラットフォームのいずれかを使用してアプリケーションを展開できる必要があります。
 - VMware vCenter : VMware vCenter CLI または OVF ツールを使用した OVF テンプレートの展開。
 - OpenStack : CLI または UI を使用して OpenStack に Cisco Crosswork データゲートウェイ (Cisco Crosswork Data Gateway) を展開します。
 - Amazon EC2 : Amazon Elastic Compute Cloud (EC2) に CloudFormation テンプレートを展開します。
- ネットワークコンポーネントのモニタリングとトラブルシューティング。
- Cisco IOS-XR、IOS-XE、NX-OS など、ネットワークを形成するデバイスで使用されるさまざまなオペレーティングシステム。
- 会社の内部ネットワークから Crosswork Cloud に接続するために必要なプロキシ設定。

Cisco Crosswork データゲートウェイ (Cisco Crosswork Data Gateway) の概要

Cisco Crosswork データゲートウェイ (Cisco Crosswork Data Gateway) は、監視対象デバイスからのデータ収集を有効にし、収集したデータを Cisco Crosswork Cloud アプリケーションに転送します。これらのアプリケーションは、さらに分析するためにデータを使用し、必要に応じて、管理者にさらなるアクションを促すことができます。



注目 このガイドでは、クラウドでホストされ、シスコが管理する Crosswork アプリケーションで使用するために、Crosswork Data Gateway をインストールおよび設定する方法について説明します。

データセンターまたは管理するクラウド環境に導入された Crosswork アプリケーションと共に Crosswork Data Gateway を導入する方法の詳細については、『Cisco Crosswork Network Controller 5.0 Installation Guide』を参照してください。

Crosswork Data Gateway が次の Crosswork Cloud SaaS アプリケーションで使用できることが検証済みです。

- Cisco Crosswork Trust Insights は、デバイスの完全性についてレポートし、インベントリ確保のためのフォレンジックを提供する SaaS ソリューションです。
- Cisco Crosswork Cloud Traffic Analysis は、ネットワーク トラフィック フローに関する豊富な分析、可視化、および最適化の推奨事項を提供します。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。